

データ移行に関する注意点

ネットde会計/青色申告からMFクラウド会計・確定申告へデータ移行を希望されるお客様は、下記について**必ずご確認ください**のうえ、プランAをお申し込みください。

移行対象となる期間について

ネットde会計 ネットde会計からMFクラウド会計へデータ移行する場合

移行対象となる期間は、当期および過去二期の合計三期分です。**当期**とは、プランAの申し込みを行った月を含む会計年度を指します。

下図は、2017年6月中にプランAの申し込みを行った場合の「当期」示しています。例えば、3月決算の法人の場合、申込月である6月を含む2017年度（2017年4月1日～2018年3月31日）が当期になります。また、6月決算の場合は、2016年度（2016年7月1日～2017年6月30日）が当期となります。

決算月	2015年												2016年												2017年												2018年				
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5
3月	前々期												前期												当期																
6月	前々期			前期									当期																												
9月	前々期						前期						当期																												
12月	前々期						前期						当期																												

ネットde青色申告 ネットde青色申告からMFクラウド確定申告へデータ移行する場合

移行対象となる期間は、プランAの申し込みの時期にかかわらず2017年度（2017年1月1日～12月31日）の一期分のみです。

決算月	2016年						2017年												2018年				
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5
12月							当期																

移行対象となるデータについて

ネットde会計 ネットde青色申告（共通）

移行対象のデータは、前項の期間に含まれる以下のものをCSVデータに変換し、MFクラウド会計・確定申告へ引き渡します。

事業所情報／勘定科目／補助科目／会計単位／部署名または工事番号／仕訳データ／仕訳パターン／期首残高／固定資産台帳（上限30件※）

上記のうち、仕訳データと期首残高は三期分、それ以外は申込み時点の最新のものが移行されます。MFクラウド会計・確定申告に工事台帳の機能はありませんが、工事番号ごとの試算表出力は可能です。

※ 固定資産の登録数が30件を超える固定資産台帳の移行は行われません。固定資産台帳以外を移行させていただきます。

データ移行をご検討のお客様は必ずご確認ください。

移行申込み前のチェックポイント

ネットde会計 ネットde青色申告 (共通)

<input type="checkbox"/>	当期は「現在の会計年度」と同じ年度ですか？	確認方法)[決算]-[年次更新処理]を開き、画面左上の青い枠内の表示をご確認ください。
<input type="checkbox"/>	当期が「現在の会計年度」と同じでない場合、仮更新を実行し、当期首残高を最新にしてください。	操作方法)[決算]-[年次更新処理]を開き、「仮更新」を選択し[実行]を押下してください。実行後、“前回実行日時”をご確認ください。 ※本更新ではありません！
<input type="checkbox"/>	勘定科体系は「法人」「個人」のどちらですか？法人の場合の移行期間は三期、個人の場合は一期が移行期間となります。	確認方法)[各種設定]-[会計基本情報登録]を開きます。[勘定科目体系設定▶]を押下し、次の画面の”法人または個人を選択してください。”の項目をご確認ください。
<input type="checkbox"/>	固定資産台帳の登録件数は30件以内ですか？30件を超えた固定資産台帳は移行されません。	確認方法)[入力]-[固定資産登録]を開き、固定資産台帳の画面をご確認ください。

確認しましょう



移行期間中のご注意

ネットde会計 ネットde青色申告 (共通)

▶ 仕訳などの入力はしないでください

データの移行期間中は、ネットde会計/青色申告、およびMFクラウド会計・確定申告への登録作業は避けてください。とくに「仕訳データを登録」したり「勘定科目を追加する」などを行ってしまうと、移行前後の確認作業に時間がかかってしまいます。

ネットde会計/青色申告では、プランAの申し込み翌日からログインできないよう措置を講じますが、MFクラウド会計・確定申告ではそのような措置は行いませんので、お客様の方で十分にご注意ください。

	6月		7月		8月	9月
	申込み当日	移行データ受渡し	移行作業中	移行完了		
ネットde会計/ 青色申告	入力できます	ログインできません				移行完了通知の翌々月に、全データを削除します
MFクラウド会計・ 確定申告	入力はお控えください			入力できます		

上記は、6月上旬にプランAを申し込んだ場合の一例です。



ご確認ください

▶ データについて確認させていただく場合があります

データの移行期間中、MFクラウド会計・確定申告の担当よりお客様へお問い合わせする場合は、申込み時のご担当者様へ連絡させていただきます。

▶ 摘要欄が1仕訳に対して一つになります

ネットde会計/青色申告とMFクラウド会計・確定申告との仕様が異なるため、データ移行時に貸借の摘要欄が結合された状態で移行されます。

> ネットde会計/青色申告の移行前のイメージ

借方			貸方		
売掛金	店舗売上	108,000	売上	店舗売上	108,000

> MFクラウド会計・確定申告への移行後のイメージ

借方		貸方			
売掛金	108,000	売上	108,000	店舗売上	店舗売上

←借方と貸方に入力した摘要は、半角スペースを間にはさみ一つになります。

▶ 部署単位でも試算表において貸借対照表が出力できます

ネットde会計/青色申告では、部署単位での合計残高試算表は損益計算書のみ出力可能でした。MFクラウド会計・確定申告への移行後は、部署単位でも貸借対照表と損益計算書を出力できるようになります。

▶ 試算表において不動産損益計算書は出力できません

ネットde会計/青色申告で不動産科目の残高がある場合、合計残高試算表において貸借対照表、損益計算書に加え不動産損益計算書を出力できました。MFクラウド会計・確定申告への移行後は、「決算・申告>決算書」メニューの「不動産所得」タブからご確認頂けます。

▶ 試算表において製造原価報告書は出力できません

ネットde会計/青色申告で製造原価科目の残高がある場合、合計残高試算表において貸借対照表、損益計算書に加え製造原価報告書を出力できました。MFクラウド会計・確定申告への移行後は、「決算・申告>決算書」メニューの「製造原価報告書」タブからご確認頂けます。

▶ ネットdeシリーズサポートセンター

TEL : 03-5575-6649 受付時間10:00~18:00 (土・日・祝を除きます)
MAIL : netdekaikai@pi-pe.co.jp (24時間受付)

▶ MFクラウド会計・確定申告の導入に関すること

TEL : 050-5305-1201 受付時間10:30~17:00 (土・日・祝を除きます)